

# 地域活性化雇用創造プロジェクト 平成29年度採択地域 【茨城県】

## 事例名称

ものづくり(製造業)・情報通信産業の振興を通じた雇用機会の増大

## 事業年度

平成29年度～平成31年度

## 雇用創造目標数

552名

## 実施地域

茨城県全域

## 対象分野

①次世代自動車(輸送用機械器具製造業)、②環境・新エネルギー(電気機械器具製造業)、③健康・医療機器(業務用機械器具製造業)、④食品(食料品製造業)、⑤次世代技術(生産用機械器具製造業)、⑥情報通信産業(情報サービス業・インターネット付随サービス業)

本県の「ものづくり産業」「科学技術」の集積という特性を活かし、今後成長が見込まれる戦略産業分野として位置付けている製造業・情報通信産業を対象とし、安定的な雇用機会の創出や生産性の向上を図る。

## 背景・課題

- 中小企業は企業数の99.9%を占め、本県の産業と雇用の基盤を支える。
- 有効求人倍率は回復しているが、全国平均に及ばない。
- 県北地域の製造品出荷額、事業者数、従業者数の減少が著しく大きい。
- 製造業と密接に関連している情報通信業の事業所数が全国と比較して割合が少ない。
- 進学や就職を機に多くの人材が流出しているため、魅力ある雇用の場を創出し、産業を支える人材の確保が必要。

## 取組

- 積極的に新分野における創業や中小企業の新事業展開を促進し、産業構造の転換を目指す。
- 成長産業分野への事業拡大や創業・販路開拓等を支援し、雇用創出を図る。

## 対応

### 具体的な支援内容

- 雇用創造メニュー(事業主向け)
  - ・ 専門家派遣による経営課題の抽出、経営戦略の策定支援等を通じて、地域のブランドとなり地域経済をけん引する中核企業を育成
  - ・ 専門性の高い相談窓口を設置し、創業から新分野への進出、技術開発などの課題に応じた支援を行う
  - ・ 優れた技術力を有するベンチャー企業の販路開拓を支援し、営業力強化と経営安定化を図る
  - ・ 営業力強化塾の開催や中小企業の連携体制づくり、技術力・生産性向上等の支援により、競争力・企業体质の強化を図る
  - ・ 情報通信事業者の顧客獲得等を促進するセミナーの開催、システム開発費用等の補助を通じて販路開拓を支援し、雇用を実現
- 就職支援・人材育成メニュー(求職者向け)
  - ・ 未就職卒業者及び非正規雇用労働者等を対象とした職場実習を実施し、非正規雇用労働者等の正規雇用化を促進
  - ・ 戦略分野人材コーディネーターを配置し、東京圏の大学への個別訪問、県内企業の紹介、個別相談を実施することでUIJターンを促進